



# ぐみ ひばり組だより

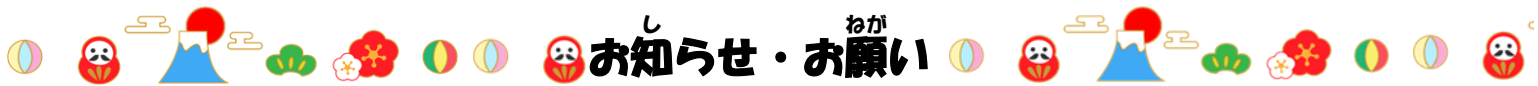


## がつ 1月

ヒンヤリとした冷たい空気をを感じるこの季節。あっという間に今年も終わりに近づいていますね。子どもたちは寒い日でも元気いっぱい体を動かし、鬼ごっこや鉄棒を楽しんでいます！そして、先日は発表会にご参加・ご協力いただきありがとうございました！子どもたちも本番当日は「緊張する～」とドキドキのようでしたが、一生懸命頑張った姿を見せてくれましたね。子どもたちの成長を少しでもお届けできていたら嬉しいです！ひばり組としての生活も残り3か月となりました。残り少ないですが、子どもたちの笑顔をもっと引き出しながら楽しく過ごしていきたいと思えます！

### 今月の保育目標

- 生活リズムを整え、生活の流れに見通しを持って自ら進んで行動する。
- お正月ならではの遊びに興味を持ちルールを守り気の合う友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。



## お知らせ・お願い

### ☆持ち物について

・洋服や靴下・巾着袋等の名前が消えかかっており見えづらくなっていることが多くなってきました。再度、記名されているかのご確認を含め、サイズ確認等もよろしくお願ひします。

また、新しい洋服に変え、記名されている物でも子どもたちは「自分のものじゃない」と言う子も時々見られます。見慣れないもの見分けが難しい子もいるので、前日の登園バックの準備の際には全て保護者の方がやってあげるのではなく、子どもと一緒に行動することで自分の物と認識することが出来るのでお忙しい中かとは思いますが、ぜひお子様と一緒に準備をする習慣を作ってみてくださいね。

### てっだ お手伝いのメリット



最近のひばり組さんは、子どもたち自ら給食やおやつ前にお友達と協力して机を拭き、消毒する姿がたくさん見られるようになり、保育園でのお手伝いを進んでしてくれています！実は子どもたちはお手伝いをする事で様々なメリットが得られると言われています。お手伝いを頼まれると子どもは親に信頼されていると感じ、心の土台である自己肯定感が育まれます。そして、お手伝いをしたことにより「ありがとう」と感謝の言葉を掛けられると、「ぼくはママの役に立った」「私は必要とされている」という気持ちを抱き、自信や意欲にも繋がるので大人が思った通りの結果にならなくても必ず、「ありがとう！」や「助かったよ！」など感謝の言葉を掛けてあげることがとても大切です。任せられたお手伝いを最後までやり遂げることで達成感を味わい、責任感も生まれます。調理や掃除・洗濯の手順や方法を経験しておくことは、生活をするうえでとても役に立ちます。幼いころから少しずつ自然に経験しておくことで、生活力のスキルや考える力にも繋がっていきます！ひばり組のお友達はお手伝いを頼むと、張り切って取り組んでくれるのでぜひ、ご家庭でも試してみてくださいね☆